

令和6年度 新潟県大腸がん検診精度管理調査結果

1 全体概要

(1) 調査目的

がん検診の効果を得るためにきわめて重要な精度管理について、適切な実施状況を把握するため、新潟県生活習慣病検診等管理指導協議会胃がん・大腸がん検診部会が行ったもの（注：職域検診や人間ドックは本調査の対象外）

(2) 調査対象

大腸がん住民検診を行っている県内の全市町村、検診機関（病院、診療所等を含む）

(3) 調査内容

① 検診実施体制

- ・「がん検診事業評価のためのチェックリスト」による遵守状況調査
各機関が遵守すべき精度管理の要点を定めた「大腸がん検診のためのチェックリスト」の遵守状況に関する調査

② 精度管理指標

- ・各市町村が集計した精度管理指標（プロセス指標）の数値（令和4年度分）※
大腸がん検診の精度指標のうち、5項目を選び市町村ごとに調査
※ 指標の確定までに1年以上かかるため、令和4年度分についての調査

2 「がん検診事業評価のためのチェックリスト」による遵守状況調査

(1) 概要

平成 20 年 3 月「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について（報告書）」（厚生労働省）において示された、各機関が遵守すべき精度管理の要点を定めた「大腸がん検診のためのチェックリスト」の遵守状況に関する調査

(2) 評価基準（下表参照）

チェックリストの非遵守項目が少ない順に段階評価を行い、「C」評価以下の検診機関・市町村には改善を依頼

評価基準		チェックリストの非遵守項目数による評価 ※	
		検診機関（項目数：22）	市町村（項目数：53）
A	チェックリストをすべて満たしている	0	0
B	チェックリストを一部満たしていない	1～5	1～7
C	チェックリストを相当程度満たしていない	6～10	8～14
D	チェックリストを大きく逸脱している	11～	15～21
E	チェックリストをさらに大きく逸脱している	—	22～28
F	チェックリストをきわめて大きく逸脱している	—	29～
Z	調査に対して回答がない	無回答	無回答

※ 検診機関は5段階、市町村は7段階の区分で評価

(3) 調査結果

① 検診機関

ア 集団検診：12 施設 回答率：100%…評価 C 以下：なし

検診機関名	評価	検診機関名	評価	検診機関名	評価
新潟県保健衛生センター	A	上越地域総合健康管理センター	A	町立津南病院	A
新潟県労働衛生医学協会	A	厚生連村上総合病院健診センター	A	湯沢町保健医療センター	A
一般財団法人下越総合健康開発センター	A	厚生連長岡中央総合病院	A	南魚沼市立ゆきぐに大和病院	A
柏崎市刈羽郡医師会 柏崎メジカルセンター	A	山北徳洲会病院	A	厚生連糸魚川総合病院	A

イ 個別検診：376 施設 回答率：76.1%

…評価 C：15 施設、評価 D：3 施設、無回答：90 施設

評価区分	A	B	C	D	Z	計
検診機関数 (構成比)	164 (43.6%)	104 (27.7%)	15 (4.0%)	3 (0.8%)	90 (23.9%)	376 (100.0%)

② 市町村

ア 集団検診：実施市町村 29（評価 A：14、B：15、C 以下：なし）

イ 個別検診：実施市町村 4（評価 A：4、B：0、C 以下：なし）

市 町 村	検診種別の評価		市 町 村	検診種別の評価		市 町 村	検診種別の評価		市 町 村	検診種別の評価	
	集団	個別		集団	個別		集団	個別		集団	個別
村 上 市	B	—	阿 賀 町	A	—	出 雲 崎 町	A	—	刈 羽 村	A	A
関 川 村	B	—	三 条 市	B	—	小 千 谷 市	B	—	上 越 市	B	—
粟 島 浦 村	B	—	燕 市	A	—	魚 沼 市	A	—	妙 高 市	B	—
新 発 田 市	B	—	加 茂 市	A	—	南 魚 沼 市	B	—	糸 魚 川 市	B	—
阿 賀 野 市	B	—	田 上 町	A	—	湯 沢 町	A	—	佐 渡 市	B	—
胎 内 市	B	—	弥 彦 村	B	—	十 日 町 市	A	—	新 潟 市	-	A
聖 籠 町	A	—	長 岡 市	A	A	津 南 町	A	—			
五 泉 市	B	—	見 附 市	A	—	柏 崎 市	A	A			

3 大腸がん検診精度管理指標調査（令和4年度）

（1）概要

前述の「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について（報告書）」における大腸がん検診の精度管理指標のうち5項目を選び、市町村毎に調査を実施

（2）調査項目と特徴

NO.	調査項目	算出式	数値目標 (国報告書に 記載がある もの)	特徴	
				人口構成や 継続受診者の 比率の影響を 受けるもの	その他
①	受診率	受診者数 ／ 対象者数	—	○	・市町村間比較を行うために、算出式の分母・分子ともに国民健康保険被保険者数で計算
②	要精検率	要精検者数 ／ 受診者数	○	○	・許容値7.0%以下
③	精検受診率	精密検査受診者数 ／ 要精検者数	○	—	・精度評価の最重要指標 ・新潟県の目標値は100%、許容値は70% (70%以下の市町村には改善を依頼)
④	大腸がん 発見率	がんであった者 ／ 受診者数	○	○	・許容値0.13%以上 ・受診者が数千人規模の小規模自治体は年度変動が大きい ため3か年平均で算出
⑤	陽性反応 適中度	がんであった者 ／ 要精検者数	○	○	・許容値1.9%以上 ・受診者が数千人規模の小規模自治体は年度変動が 大きい ため3か年平均で算出

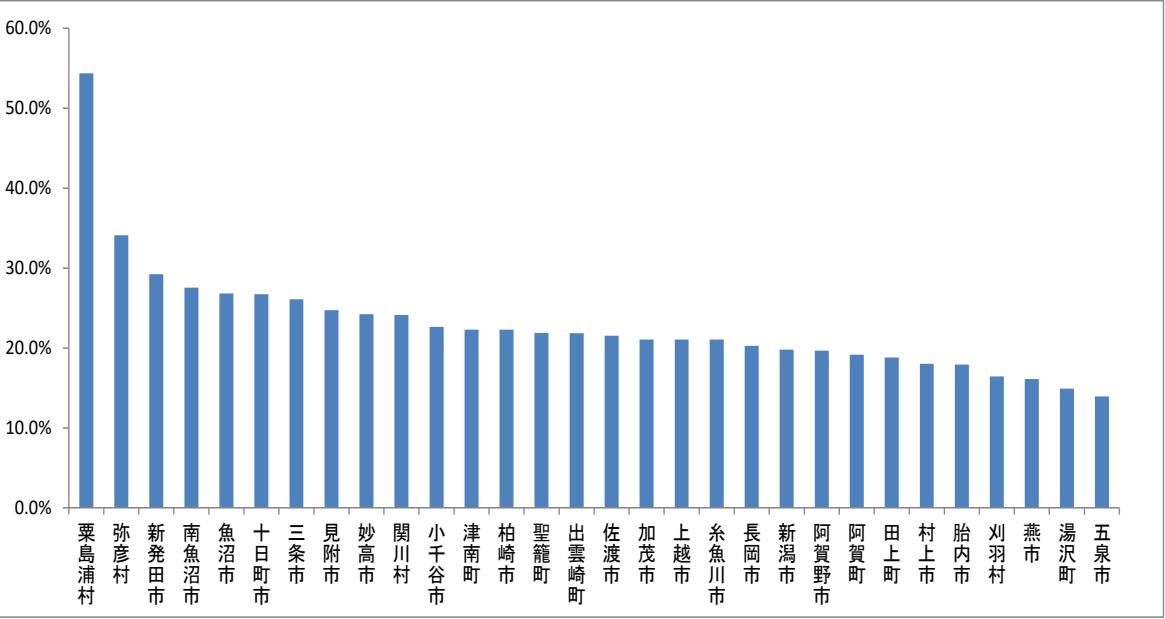
（3）調査結果

① 受診率

- ・大腸がん検診の対象者のうち、受診した者の割合

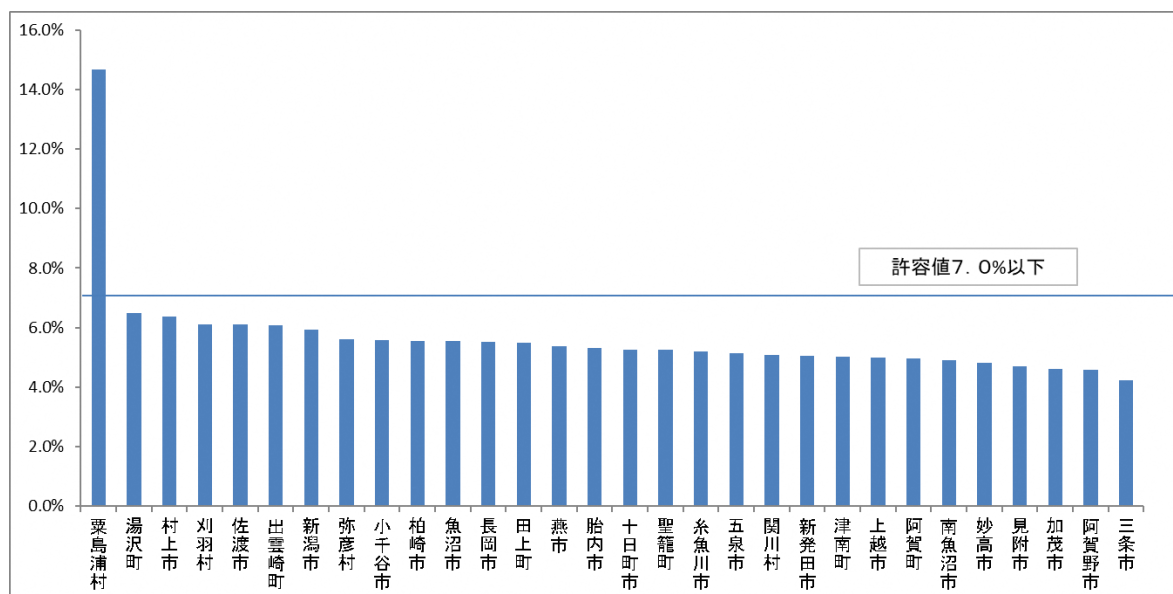
[対象者数計算式]

市町村事業におけるがん検診受診者のうち国民健康保険被保険者÷国民健康保険被保険者
（「がん検診受診率等に関するワーキンググループ報告書（H28.9・厚生労働省）」における
計算式（市町村間で比較可能ながん検診受診率（第1指標））



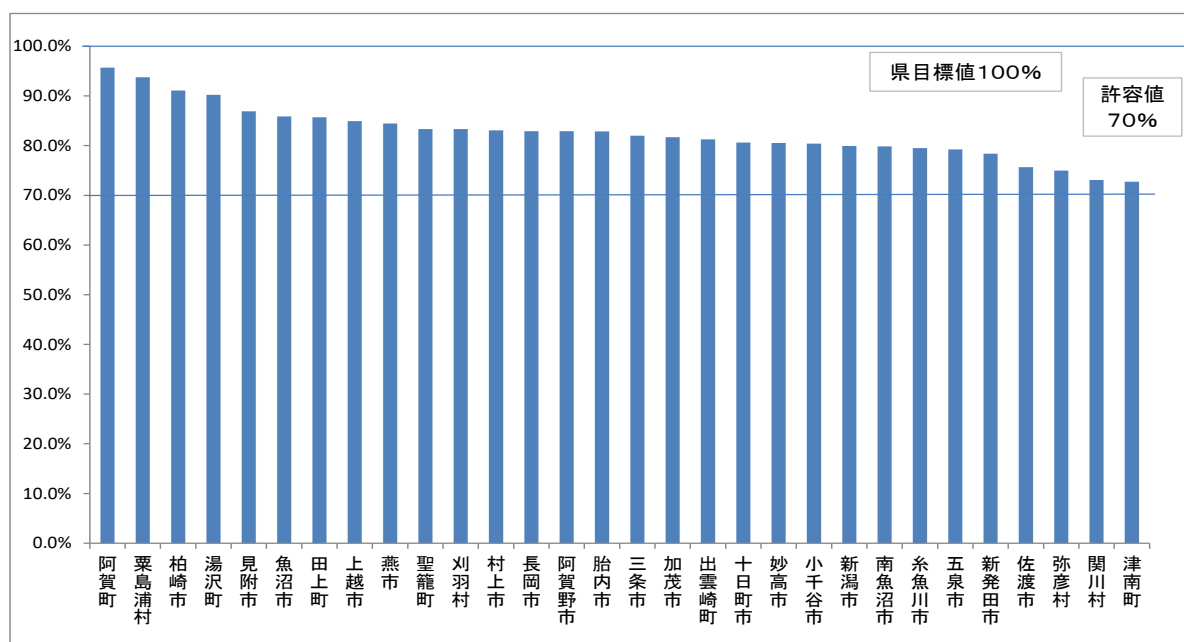
② 要精検率

- ・受診者のうち精密検査が必要とされた者の割合
- ・0 よりも大きく一定の範囲内にあることが望ましい。
- ・許容値は 7.0%以下（受診者 100 人中要精検が 7 人以下）



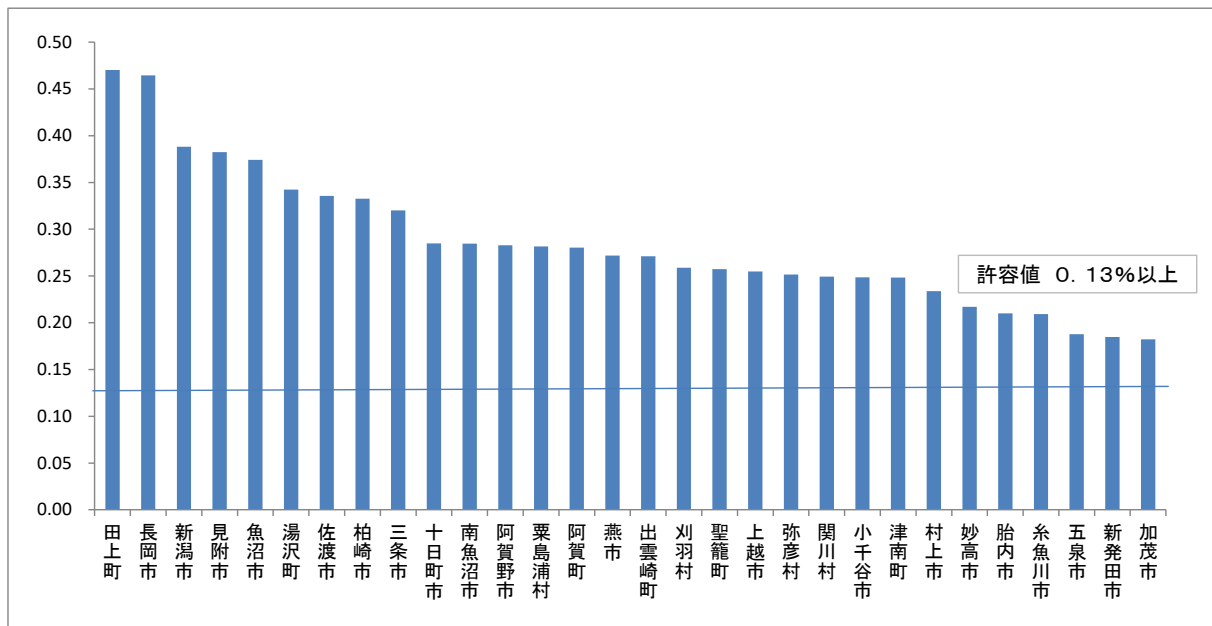
③ 精検受診率

- ・「要精密検査」とされた者のうち、実際に精密検査を受けた者の割合
- ・がん検診の精度評価の最重要指標と位置付けられており、100%に近い方が望ましい。
- ・新潟県では目標値 100%（国は 90%）、許容値 70%以上としている。



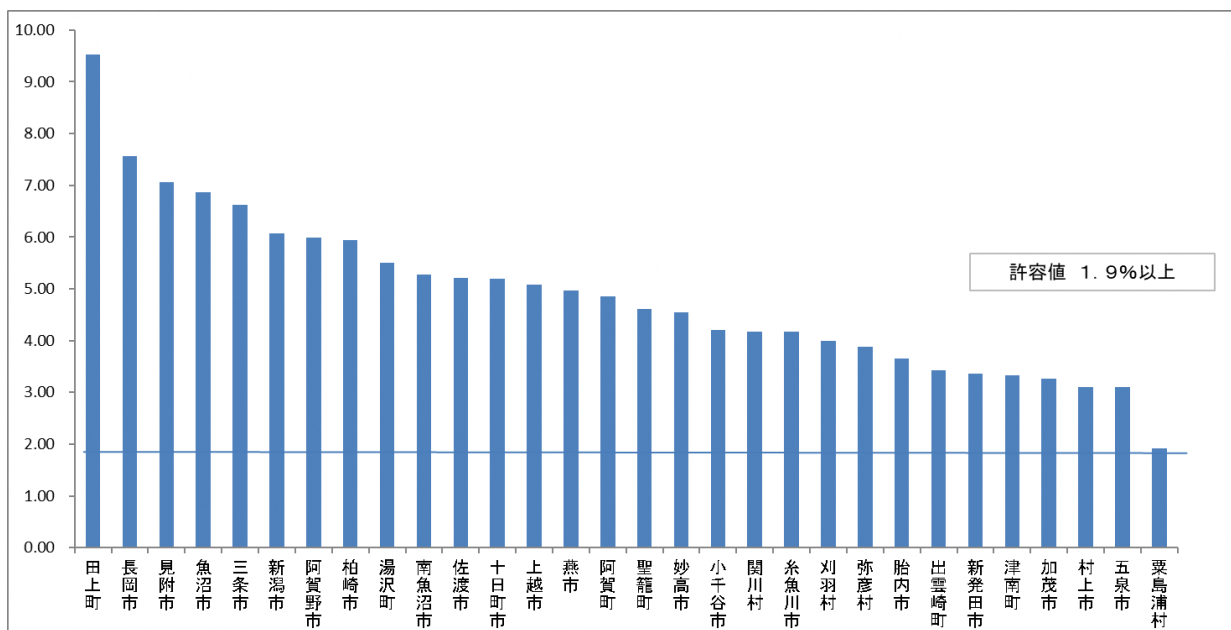
④ 大腸がん発見率

- ・受診者のうち大腸がんが発見された者の割合。ある程度高い方が望ましい。
- ・許容値は0.13%（受診者1万人で13例の大腸がん発見）以上だが、若年者の受診割合が多い地区では低くなることもある。



⑤ 陽性反応適中度

- ・「要精密検査」とされた者のうち、実際に大腸がんがあった者の割合。ある一定の範囲内にあることが望ましい。
- ・許容値は1.9%以上だが、若年者の受診割合が多い地区では低くなることもある。



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
検診機関:大腸がん検診精度管理調査	新潟県保健衛生セン	新潟県労働衛生医学	合一般健康財団法人タレント	柏崎メジカセ	上越地域総合健康管	厚生連村上総合病院	厚生連長岡中央総合病院	山北徳洲会病院	町立津南病院	湯沢町保健医療セン	大南和病院内立	院厚生連糸魚川総合病	検診機関計
	集团	集团	集团	集团	集团	集团	集团	集团	集团	集团	集团	集团	12
1. 受診者への説明（検診の際、あるいはそれに先立って受診者全員に対して行う説明）													
(1)便潜血検査陽性で要精密検査となった場合には、必ず精密検査を受ける必要があること(便潜血検査の再検査は不適切であること)を説明しましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(2)精密検査の方法について説明しましたか。(検査の概要や、精密検査の第一選択は全大腸内視鏡検査であること、また全大腸内視鏡検査が困難な場合は、S状結腸内視鏡検査と注腸エックス線検査の併用となること)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(3)精密検査結果は市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することを説明しましたか。※精密検査結果は、個人の同意がなくても、市区町村や検診機関に対して提供可能(個人情報保護法の例外事項)として認められています	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(4)検診の有効性(便潜血検査による大腸がん検診には死亡率減少効果があること)に加えて、がん検診で必ずがんを見つけられるわけではないこと(偽陰性)、がんがなくてもがん検診の結果が「要精密検査」となる場合もあること(偽陽性)など、がん検診の不利益について説明しましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(5)検診間隔は1年に1回であり、受診の継続が重要であること、また、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(6)大腸がんがわが国のがん死亡の上位に位置することを説明しましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
2. 検査の精度管理													
(1)検査は、免疫便潜血検査2日法を行いましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(2)便潜血検査キットのキット名、測定方法(用手法もしくは自動分析装置法)、カットオフ値(定性法の場合は検出感度)を仕様書※にすべて明記しましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(3)大腸がん検診マニュアル(2021年改訂版 日本消化器がん検診学会刊行)に記載された方法に準拠して行いましたか※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
3. 検体の取り扱い													
(1)採便方法についてチラシやリーフレット(採便キットの説明書など)を用いて受診者に説明しましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(2)採便後即日(2日目)回収を原則としましたか(離島や遠隔地は例外とします)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(3)採便後は検体を冷蔵庫あるいは冷所に保存するよう受診者に指導しましたか(すぐ検査する場合は「はい」と回答してください。)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(4)受診者から検体を回収してから自施設で検査を行うまでの間あるいは検査施設へ引き渡すまでの間、冷蔵保存しましたか(すぐ検査する場合は「はい」と回答してください。)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(5)検査施設では検体を受領後冷蔵保存しましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(6)検体回収後原則として24時間以内に測定しましたか(検査機器の不調、検査提出数が想定以上に多かった場合を除きます)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(7)検診結果は少なくとも5年間は保存していますか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
4. システムとしての精度管理													
(1)受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、検体回収後2週間以内になされましたか(市区町村を介して受診者に結果を通知する場合は、市区町村に遅くとも2週間以内に通知していれば「はい」と回答してください)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(2)がん検診の結果及びそれに関わる情報※について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しましたか。もしくは外注先が全て報告したことを確認しましたか。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(3)精密検査方法及び、精密検査(治療)結果※(内視鏡診断や生検結果、内視鏡の治療または外科手術所見と病理組織検査結果など)について、市区町村や医師会から求められた項目※の積極的な把握に努めましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(4)自施設の検診結果について、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度等のプロセス指標値を把握しましたか※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(5)プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行っていますか。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
(6)都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市区町村、医師会等から指導・助言等があった場合は、それを参考にして改善に努めましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
遵守されていない項目数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R6評価結果	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	
R5評価結果	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	A	
R5遵守されていない項目数	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	

検診機関：大腸がん検診精度管理調査（個別）	（実 合○施 ）の割 割合
1. 受診者への説明（検診の際、あるいはそれに先立って受診者全員に対して行う説明）	
(1) 便潜血検査陽性で要精密検査となった場合には、必ず精密検査を受ける必要があること（便潜血検査の再検査は不適切であることを説明しましたか）。	74%
(2) 精密検査の方法について説明しましたか。（検査の概要や、精密検査の第一選択は全大腸内視鏡検査であること、また全大腸内視鏡検査が困難な場合は、S状結腸内視鏡検査と注腸エックス線検査の併用となること）	70%
(3) 精密検査結果は市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することを説明しましたか。※精密検査結果は、個人の同意がなくても、市区町村や検診機関に対して提供可能（個人情報保護法の例外事項）として認められています	69%
(4) 検診の有効性（便潜血検査による大腸がん検診には死亡率減少効果があること）に加えて、がん検診で必ずがんを見つけられるわけではないこと（偽陰性）、がんがなくてもがん検診の結果が「要精密検査」となる場合もあること（偽陽性）など、がん検診の不利益について説明しましたか	71%
(5) 検診間隔は1年に1回であり、受診の継続が重要であること、また、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しましたか	72%
(6) 大腸がんがわが国のがん死亡の上位に位置することを説明しましたか	66%
2. 検査の精度管理	
(1) 検査は、免疫便潜血検査2日法を行いましたか	76%
(2) 便潜血検査キットのキット名、測定方法（用手法もしくは自動分析装置法）、カットオフ値（定性法の場合は検出感度）を仕様書※にすべて明記しましたか	69%
(3) 大腸がん検診マニュアル（2021年改訂版 日本消化器がん検診学会刊行）に記載された方法に準拠して行いましたか※	74%
3. 検体の取り扱い	
(1) 採便方法についてチラシやリーフレット（採便キットの説明書など）を用いて受診者に説明しましたか	75%
(2) 採便後即日（2日目）回収を原則としましたか（離島や遠隔地は例外とします）	74%
(3) 採便後は検体を冷蔵庫あるいは冷所に保存するよう受診者に指導しましたか（すぐ検査する場合は「はい」と回答してください。）	74%
(4) 受診者から検体を回収してから自施設で検査を行うまでの間あるいは検査施設へ引き渡すまでの間、冷蔵保存しましたか（すぐ検査する場合は「はい」と回答してください。）	70%
(5) 検査施設では検体を受領後冷蔵保存しましたか	73%
(6) 検体回収後原則として24時間以内に測定しましたか（検査機器の不調、検査提出数が想定以上に多かった場合を除きます）	75%
(7) 検診結果は少なくとも5年間は保存していますか	76%
4. システムとしての精度管理	
(1) 受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、検体回収後2週間以内になされましたか（市区町村を介して受診者に結果を通知する場合は、市区町村に遅くとも2週間以内に通知していれば「はい」と回答してください）	63%
(2) がん検診の結果及びそれに関わる情報※について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しましたか。もしくは外注先が全て報告したことを確認しましたか。	74%
(3) 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果※（内視鏡診断や生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見と病理組織検査結果など）について、市区町村や医師会から求められた項目※の積極的な把握に努めましたか	71%
(4) 自施設の検診結果について、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度等のプロセス指標値を把握しましたか※	57%
(5) プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行っていますか。	58%
(6) 都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市区町村、医師会等から指導・助言等があった場合は、それを参考にして改善に努めましたか	72%

[illegible]

A:0、B:1-7、C:8-14、D:15-21、E:22-28、F:29以上、Z:無回答

1	1	6	1	1	4	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	-
B	B	B	B	B	B	A	B	A	B	A	A	A	B	A	A	A	B	A	B	A	A	A	A	A	B	B	B	B	-

1 村上市	2 関川村	3 栗島浦村	4 新発田市	5 阿賀野市	6 胎内市	7 聖籠町	8 五泉市	9 阿賀町	10 三宅市	11 燕市	12 加茂市	13 田上町	14 弥彦村	15 長岡市	16 見附市	17 出雲崎町	18 小千谷市	19 魚沼市	20 南魚沼市	21 湯沢町	22 十日町市	23 津南町	24 柏崎市	25 刈羽村	26 上越市	27 妙高市	28 糸魚川市	29 佐渡市	30 新潟市	合計	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	4	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-	○	4
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	X	-	-	-	-	-	-	-	X	X	X	-	-	-	-	-	X	0
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	○	4

問1-1	対象者全員の氏名を記載した名簿を、住民台帳などに基いて作成しているか
問1-2	対象者全員に、個別に受診勧奨を行っているか
問1-2※	受診勧奨を行った住民のうち未受診者全員に対し、再度の受診勧奨を個人毎(手紙・電話・訪問等)に行っているか
問1-3	対象者数(推計でも可)を把握しているか

問3-1	受診勧奨時に、「検診機関用チェックリスト」受診者への説明が全項目記載された資料を、全員に個別配布しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	-	-	-	-	O	4	
問3-2	要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	-	-	-	O	4
問3-2-1*	上記【問3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の報告を依頼しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	-	-	O	4

[illegible][illegible]

問6-1	委託先検査機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	4
問6-1-1※	仕様書の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	4
問6-1-2※	検査終了後、委託先検査機関（医療機関）で仕様書の内容が遵守されたことを確認しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	△	-	-	-	-	○	○	-	-	-	△	2
問6-2	検査機関（医療機関）に精度管理評価を個別にフィードバックしているか	-	-	-	-	-	-	-	-	△	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	3
問6-2-1※	「検査機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしているか	-	-	-	-	-	-	-	-	△	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	3
問6-2-2※	検査機関（医療機関）毎のプロセス指標値を集計してフィードバックしているか	-	-	-	-	-	-	-	-	△	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	3
問6-2-3※	上記の結果をもとえ、課題のある検査機関（医療機関）に改善策をフィードバックしているか	-	-	-	-	-	-	-	-	△	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	3

*大項目(問1-2、問3-2、問6-1、問6-2等)が×の場合、それぞれの小項目(問1-2-1、問3-2-1、問6-1-1、問6-1-2、問6-2-1等)は×です。

【7】受診率（受診者数）の推計																								
問7-1	受診率を集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	4	
問7-1-1*	受診者を性別・年齢5歳階級別に集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	4
問7-1-2*	受診率を検診機関別が集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	4
問7-1-3*	受診率を検診受診歴別に集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	4

問9-1	要精検率を集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4
問9-1-1*	要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4
問9-1-2*	要精検率を検診機関別に集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4
問9-1-3*	要精検率を検診受診歴別に集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4

問10-1	精検受診率を集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4
問10-1-1*	精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4
問10-1-2*	精検率を検診機関別に集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4
問10-1-3*	精検率を検診受診歴別に集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4
問10-1-4	精検未受診率を集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4

問11-1	がん発見率を集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4
問11-1-1*	がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4
問11-1-2*	がん発見率を検診機関別に集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4
問11-1-3*	がん発見率を検診受診歴別に集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4

問12-1	陽性反応適中度を集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4
問12-1-1*	陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4
問12-1-2*	陽性反応適中度を検診機関別に集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4
問12-1-3*	陽性反応適中度を検診受診歴別に集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4

問13-1	早期がん割合（原発性のがん数に対する早期がん数）を集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	-	O	4
問13-1-1*	早期がん割合を性別・年齢5歳階級別に集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4
問13-1-2*	早期がん割合を検診機関別集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4
問13-1-3*	早期がん割合を検診受診歴別に集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	O	O	-	-	-	-	O	4

問14-1	早期がんのうち、粘膜内がん数を区別して集計しているか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	4
-------	----------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

* 大項目(問7-1、問9-1、問10-1、問11-1等)が×の場合、それぞれの小項目(問7-1-1、問9-1-1、問10-1-1、問11-1-1等)は×です。

[illegible]

大腸がん検診精度管理関連指標(R2-R4)

令和6年8月末現在

		受診者数				要精検者数				がん発見数				がん発見率 (R2-R4)	陽性適中度 (R2-R4)
		R4	R3	R2	3年合計	R4	R3	R2	3年合計	R4	R3	R2	3年合計		
1	村上市	5,474	5,634	5,149	16,257	349	466	407	1,222	12	13	13	38	0.23	3.11
2	関川村	511	533	561	1,605	26	34	36	96	1	2	1	4	0.25	4.17
3	粟島浦村	109	126	120	355	16	22	14	52	0	0	1	1	0.28	1.92
4	新発田市	10,836	10,512	10,052	31,400	546	582	595	1,723	19	19	20	58	0.18	3.37
5	阿賀野市	3,462	3,504	2,935	9,901	158	170	140	468	11	7	10	28	0.28	5.98
6	胎内市	2,636	2,533	2,446	7,615	140	144	154	438	5	6	5	16	0.21	3.65
7	聖籠町	1,370	1,350	1,165	3,885	72	74	71	217	5	0	5	10	0.26	4.61
8	五泉市	3,557	3,663	2,898	10,118	183	238	191	612	7	8	4	19	0.19	3.10
9	阿賀町	1,411	1,406	1,464	4,281	70	74	103	247	2	5	5	12	0.28	4.86
10	三条市	7,906	8,165	7,979	24,050	333	420	409	1,162	23	27	27	77	0.32	6.63
11	燕市	5,856	5,981	5,824	17,661	315	313	339	967	16	15	17	48	0.27	4.96
12	加茂市	3,073	3,092	3,162	9,327	142	178	202	522	1	7	9	17	0.18	3.26
13	田上町	1,147	1,131	1,124	3,402	63	35	70	168	8	5	3	16	0.47	9.52
14	弥彦村	1,069	1,068	1,044	3,181	60	68	78	206	3	0	5	8	0.25	3.88
15	長岡市	20,128	18,811	15,303	54,242	1,112	1,145	1,072	3,329	87	94	71	252	0.46	7.57
16	見附市	4,382	4,260	3,910	12,552	206	243	231	680	10	19	19	48	0.38	7.06
17	出雲崎町	527	491	457	1,475	32	39	46	117	1	2	1	4	0.27	3.42
18	小千谷市	3,573	3,580	3,706	10,859	199	212	232	643	11	5	11	27	0.25	4.20
19	魚沼市	4,338	4,319	3,908	12,565	241	229	215	685	16	16	15	47	0.37	6.86
20	南魚沼市	6,169	6,119	5,640	17,928	303	307	356	966	16	20	15	51	0.28	5.28
21	湯沢町	631	599	522	1,752	41	37	31	109	2	2	2	6	0.34	5.50
22	十日町市	6,178	6,190	6,242	18,610	325	326	370	1,021	20	21	12	53	0.28	5.19
23	津南町	1,097	1,086	1,040	3,223	55	91	94	240	1	5	2	8	0.25	3.33
24	柏崎市	8,094	7,796	6,958	22,848	450	410	418	1,278	27	23	26	76	0.33	5.95
25	刈羽村	393	391	375	1,159	24	29	22	75	0	3	0	3	0.26	4.00
26	上越市	13,819	12,669	11,203	37,691	691	638	561	1,890	53	20	23	96	0.25	5.08
27	妙高市	3,105	2,595	3,055	8,755	149	132	137	418	7	7	5	19	0.22	4.55
28	糸魚川市	3,099	3,054	2,925	9,078	161	160	135	456	9	6	4	19	0.21	4.17
29	佐渡市	5,652	5,483	4,952	16,087	345	375	316	1,036	17	20	17	54	0.34	5.21
30	新潟市	66,454	66,084	62,790	195,328	3,949	4,215	4,308	12,472	243	297	218	758	0.39	6.08
	合計	196,056	192,225	178,909	567,190	10,756	11,406	11,353	33,515	633	674	566	1,873	0.33	5.59